

公園を大切に使いましょう

最近、市内の公園で、心無い者による放火やいたずらが多発しています。

公園は、地域の人たちが最も身近に利用できる公共施設で、児童や学生、高齢者の利用を含め、地域のコミュニティ活動ができる憩いの場です。

笠間市では、地域の公園管理協力者と連携し、公園施設の維持管理を行っているところですが、今後は警察署や消防署の協力による公園巡回パトロールを強化し、施設の安全確保に努めてまいります。また、被害防止対策には限界がありますので、地域住民の方々の協力・連携をお願いいたします。

※公園で不審な者を見かけたときは、下記までご連絡くださるようご協力をお願いします。

笠間市役所都市計画課 ☎0296-77-1101

笠間警察署 ☎0296-73-0110

笠間消防本部 ☎0296-73-0119

火にあぶられ、溶けてしまった滑り台



スナッグゴルフ全国大会で優勝した稲田小チームと(7/3)

笠間市長
山口伸樹

最近、少子化に伴い地域の祭りに参加する子どもが少なくなり、祭りをはじめとする地域の伝統行事の維持が困難になってきていると聞き、大変残念な思いであります。伝統を継承していくためには、地域のみなさんの協力が不可欠であり、積極的な取り組みをお願いいたします。

「屋台の赤イカ、おいしかったな。」

こんにちは市長室です



山口市長

「祭り」

今でも記憶に残る思い出の一つに「祭り」があります。子どもの頃、友部地区の中市原地内にある星宮神社の祭りに行った楽しい思い出です。屋台が並び、出し物があり、華やかな印象が今でも強く心に残っています。

笠間地区では、「祭り」と言えば、歴史ある「祇園祭」であり、幼い頃から地元町内の神輿を担ぎ、高校生になると、大きく風格があり、とにかく重い八坂神社の大神輿を担げるようになり、「祇園」の時期が来ると、わくわくした気持ちになったものです。今でも、年に一度は神輿を担がないと、夏を味わった気がしません。

昨年、合併して初めて見た岩間地区の獅子舞の踊りを中心とした「六所神社祭礼」には、伝統と歴史の重みを感じました。ほかにも、笠間市内には、伝統的な祭りがたくさんあり、夏の季節は特に、私たちを楽しませてくれます。「祭り」は地域の文化であり、子どもたちにとっては、良き思い出になります。

最近、少子化に伴い地域の祭りに参加する子どもが少なくなり、祭りをはじめとする地域の伝統行事の維持が困難になって

裏面をご覧ください くらしのガイドブック正誤表